

令和2年7月6日

関係各位

北九州市港湾空港局物流振興課
電話：093-321-5941

阪九フェリー（株）新造船「やまと」の初入港による歓迎訪船（7/1）の実施

令和2年7月1日、阪九フェリー（株）により、北九州（新門司）～神戸を結ぶ定期フェリー航路に新造船「やまと」が投入され、北九州港（新門司）に初入港したことを記念して、歓迎訪船を実施しました。

神戸航路への新造船の投入は本年3月の「せっつ」に続くもので、「やまと」の内装は門司港レトロをイメージしたものとなっています。

「やまと」の就航により、阪九フェリーの運航船がすべて大型新造船となり輸送力がさらに向上しており、トラックドライバー不足や企業の環境意識の高まりからニーズが高まっているモーダルシフトの受け皿として期待されています。

記

1 歓迎訪船

- (1) 日 時 令和2年7月1日（水） 16:30～16:45
- (2) 場 所 北九州市門司区新門司北一丁目1番 阪九フェリー第一ターミナル
「やまと」5階ロビー
(船長：岡田 匡章（おかだ まさあき）氏)
- (3) 内 容
- | | | |
|--------|---------------|--------|
| ①歓迎挨拶 | 北九州市港湾空港局港営部長 | 東田 重樹 |
| ②記念盾贈呈 | 北九州市港湾空港局港営部長 | 日比野 将隆 |
| ③花束贈呈 | 北九州ポートアテンダント | 磯井 瑞穂 |
| ④船長挨拶 | やまと船長 | 岡田 匡章 |

2 新造船の概要

- (1) 就航日時 令和2年6月30日（火）17:30神戸発（新門司行）
※新門司初寄港日 7月1日（水）
- (2) 建造日（命名・進水式） 令和2年1月10日（金）三菱重工業(株) 下関造船所
- (3) 総トン数 約16,300トン
- (4) 全 長 195m
- (5) 全 幅 29.6m
- (6) 積載能力 トラック277台、乗用車188台、旅客663名
- (7) 航海速力 約23.5ノット

※ 航路・新造船の詳細等については、阪九フェリー（株）HPをご覧ください。

<https://www.han9f.co.jp/>

訪船の様子



記念盾贈呈

左：やまと船長 岡田 匡章
右：北九州市港湾空港局物流振興課長 日比野 将隆



花束贈呈

左：やまと機関長 金川 達也
右：北九州ポートアテンダント 磯井 瑞穂



記念撮影

左から

- | | |
|----------------|-------|
| ・やまと事務長 | 奥藺 健二 |
| ・やまと機関長 | 金川 達也 |
| ・やまと船長 | 岡田 匡章 |
| ・北九州港ポートアテンダント | 磯井 瑞穂 |
| ・北九州市港湾空港局港営部長 | 東田 重樹 |



投入船舶（やまと）